

学校支援活動：不二見小：クラブ活動「理科クラブ（第1回/全5回）」

1. 日時：2023-10-23（月） 15：00～15：45
2. 学校：不二見小 クラブ活動 「理科クラブ（第1回/全5回）」
4年：4名、5年：4名、6年：3名（女子2名）
計11名（女子 2名）
テーマ：浮沈子



「浮沈子」

3. 活動状況

- (1) 浮沈子を使って①アルキメデスの原理 ②パスカルの原理を学ぶ実験をした。
- (2) ①真水と②塩水とで浮力が変わることを実験で確かめた。
2種類の水を使い、一方では沈む浮沈子が他方の水では浮くことを児童に確かめさせ、何が違うか考えさせた。…浮沈子の重りの違い、入れる水の量の違い等の意見がでた。
水（真水と塩水の違い）に辿り着くのに時間を要した
- (3) 児童に塩水を作らせて、その塩水を使って浮き方（浮力の大きさ）に違いがあることを確かめさせた。
自分たちで作った塩水を使って実験したことで納得できたようだ。



水の入ったペットボトルは水槽に入れると軽くなる？



浮沈子を丁度良く浮かせるため、入れる水を調整中



各自が浮沈子を選んでいる



浮沈子をペットボトルに入れてパスカルの原理を確かめた。
ペットボトルを両手で抑えることに手こずる児童もいた
浮沈子に入れる水の量の微調整がバイタルポイント
友達どうし会話しながらの実験は楽しそうだ



注：パスカルの原理に使用した浮沈子は色付けせず実験した。重りに形状の違い①ナット②ワッシャの2種類を使ったが色付けせずとも識別は十分できた。

4. 日立清水理科クラブ支援者： 6名